

令和6年度 第18回粕屋町軽スポーツ大会開催要項

1. 趣 旨 町民一人に一つのスポーツを広く振興し、小学生から高齢者まで気軽に参加できるスポーツの確立と普及を目指す。
2. 主 催 粕屋町教育委員会
3. 主 管 粕屋町スポーツ推進委員会
4. 会 場 かすやドーム メインアリーナ
5. 開催期日 令和7年2月23日（日）
受付：午前9時 開会式：9時20分 競技開始：9時30分
6. 競技種目 ボッチャ・スカットボール
7. 参加資格 町民・町内勤務者であれば、家族・仲間・友達等フリー
①ボッチャ
小学3年生以上（1チーム3名以上6名まで）
②スカットボール
小学1年生以上（1チーム2名以上5名まで）

※小学生のみでチームを組む場合は、保護者か団体関係者を代表者として申し込むこと。また大会当日は代表者が監督・引率をすること。
8. 表 彰 各種目 1位、2位に賞状 ※参加チーム数により変更あり
9. 保 険 大会当日の練習、あるいは試合中に負傷者が出た場合、主催者加入保険の範囲で負担するが、病院・医者にかかるときは個人の健康保険証を使用すること。

10. 競技方法

【ボッチャ】

- (1) プレー開始前に先攻、後攻をじゃんけんで決める。第1エンドの先攻は赤色のボール、後攻は青のボールを使用するがその後のエンドでも同じ色のボールを使用する。(エンドごとにボールの色を替えない。)
- (2) 各選手は2個のカラーボールを使用する。赤色ボールを投げるサイドは1番、3番、5番のスローイングボックスに、青色ボールを投球するサイドは2番、4番、6番のスローイングボックスに位置する。
- (3) 第1エンドは先攻サイドからジャックボールを投球する。以降はエンドが変わるごとに後攻サイド、先攻サイド、後攻サイドの順で投球する。
- (4) 全てのボールは、外枠線に触れたり、外枠線を越えた場合はボールデットとなる。
- (5) 投球されたジャックボールがジャックボール無効エリアで停止、またはコート外に出た場合、ジャックボールの投球権は相手サイドへと移る。そのエンドが終了した場合、ジャックボールの投球権は定められた順序へと戻る。
- (6) ジャックボールを投球した選手が「第1球目の投球」を行う。1投目のカラーボールがコート内に停止するまで、そのサイドが投球する。第2投目以降はそのサイドのどの選手が投球しても良い。
- (7) 2投目以降の投球については、全てのボールを投げ切らない限りジャックボールから遠いボールを投げたサイドの投球となる。等距離の場合は最後に投球したサイドが次に投球する。以降は等距離の関係が崩れるか、全てのボールを投げきるまで交互に投球する。この手順は両サイドとも全てのボールを投げきるまで続ける。
- (8) 試合中にジャックボールがコート外あるいはジャックボール無効エリアにはじき出された場合、ジャックボールはクロス上(コート中央)に置き直される。
- (9) 得点はジャックボールに最も近いボールを投球したサイドには、相手サイドの最も近いボールよりもジャックボールに近いボール1個につき1点が与えられる。ジャックボールから等距離に赤ボール、青ボールがあり、それより更に近いボールが他にない場合、それらのボール1個につき1点が両サイドに与えられる。
- (10) 各試合4エンド、予選は同点の場合はそのまま引き分けとする。決勝トーナメントの場合、タイブレイクエンドを行う。
- (11) タイブレイクエンドではジャックボールはクロス上(コート中央)に置かれる。タイブレイクエンドは通常エンドと同様に行う。先攻後攻はじゃんけんで決める。1回目で勝敗が決さない場合、勝敗が決するまで第一投球は両サイド交互に投球され、繰り返される。
- (12) 予選リーグにおいて順位決定は①勝利数が多いチーム②総得点が多いチーム③総失点が少ないチームの順で決定する。

【スカットボール】

- (1) プレー開始前に先攻、後攻をじゃんけんで決める。第1フレームの先攻は赤のボール、後攻は白のボールを使用するが、その後のフレームでも同じ色のボールを使用する。(フレームごとにボールの色を替えない。)
- (2) プレーヤーは1人1回5個のボールを持ち、スタートラインに立って、スティックでスカット台の得点穴に向かって1個ずつ交互にボールを打ち入れ、得点の合計を記録する。
- (3) 1フレーム分(5個)全部を得点穴に入れた場合、パーフェクトチャンスとして、全ボールを取り除いて、さらに1回分(ボール5個)を打つことができ、得点が加算される。
- (4) 予選リーグ・決勝トーナメントともに1試合4フレーム行う。予選リーグはリンクリーグ方式、決勝トーナメントは予選リーグの順位別に行う。
※当日の進行により変更する場合がある。
- (5) 予選リーグにおいて順位決定は①勝利数が多いチーム②総得点が多いチーム③総失点が少ないチームの順で決定する。決勝トーナメントにおいて同点の場合は、代表1名による1球勝負(サドンデス方式)で決定する。

1 1. 参加申込 役場社会教育課に1月29日(水)までに申込書を提出。

(メール・FAX可)

※申込用紙は社会教育課で受け取るか、ホームページからダウンロード可能。所定の用紙以外で申込む場合は、チーム名、代表者の氏名、住所、電話番号、参加選手の氏名、年齢(小中学生は学年)、性別、チームの関係を明記すること。(電話での申込みは不可。)

1 2. 注意事項 1) フロアーでは必ず体育館用シューズを使用すること。(スリッパでのフロアー立入りは禁止。)

2) 試合出場選手以外の応援等は観覧席で行うこと。

3) ゴミ等は必ず持ち帰ること。

4) 大会当日の練習あるいは試合中に負傷者が出た場合は、主催者加入の保険の範囲内で負担するが、病院・医者にかかるときは個人の健康保険証を使用すること。

5) 貴重品の盗難等につきましては主催者・かすやドームにおいては責任を負いかねますので十分注意してください。

1 3. 問合わせ 社会教育課 電話938-0243 FAX938-5601

E-Mail : moushikomi@town.kasuya.fukuoka.jp